

「枚方市非常勤裁判」勝利判決に向けてご協力を

「枚方市の一般職非常勤職員への退職金や一時金の支給は地方自治法に違反である」と枚方市長を被告として、非常勤職員に対して損害賠償を請求せよと、2005年1月に一市民が提訴しました。このため、枚方市の非常勤職員が地方自治法にもとづいて「訴訟告知」されたのが、「枚方市非常勤裁判」です。枚方市職労の組合員である非常勤職員は「非常勤裁判をたたかう会」を結成し、この間、恒常的、日常的な非常勤職員の仕事の実態を陳述集にまとめ、「常勤の職員」にあたることを立証してきました。

全国の自治体で、人件費削減のために、さまざまな呼称で非正規雇用は増加の一方です。仕事の内容は正規職員と同じ、むしろ、働きにくい仕事を、低賃金、不安定な労働

条件で働かせ、格差が広がっているのが実態です。格差は正、均等待遇実現に向けても、この裁判の勝利を勝ち取りましょう。裁判の勝利へ要請署名、傍聴などにご協力を。

大阪地裁判決日

日時 10月31日(金)
午後2時～
場所 大阪地裁1007号法廷

※裁判終了後、報告集会が開催されます

笑アツク ニユース

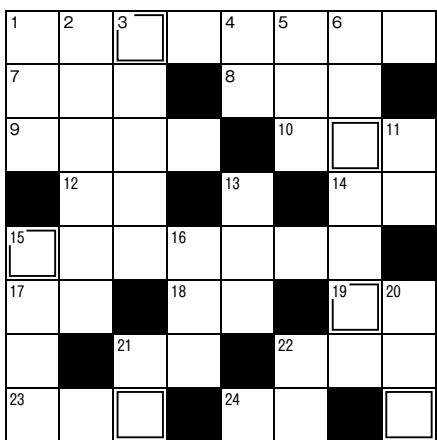


- ① 大化元年、日本古代政治史上
- ② 旅の道筋。長い○○○の果て
- ③ 絵画ではモネやゴッホら
- ④ ミシン用木綿糸
- ⑤ 茶褐色の毛色の馬
- ⑥ オウムに似ているが羽冠がない
- ⑦ 多くの物をまとめ上げた物
- ⑧ 船・車等に積んで運ぶ荷物
- ⑨ 月揚げは尊しわが師の○○○
- ⑩ ○○○がたたって覆込む
- ⑪ 〇〇の力ギ
- ⑫ 全権を○○○する、白紙○○○
- ⑬ ソックリ○○○ふたつ
- ⑭ 〇〇〇だ
- ⑮ ナンセンス。今から行くのは
- ⑯ 老人。○○も若きも
- ⑰ カツレツの略
- ⑱ お○○ごとも
- ⑲ 〇〇〇も若きも
- ⑳ ナンセンス。今から行くのは
- ㉑ 〇〇〇だ
- ㉒ 全権を○○○する、白紙○○○
- ㉓ ソックリ○○○ふたつ

タテの力ギ

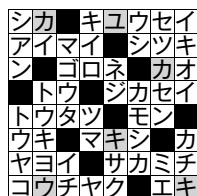
(解き方)二重ワクの文字を並べ替えて意味の通る言葉にしてください。

出題者：山本汎昭さん



ヒント：今月号の紙面の中にあります

7月号の解答 「カキキュウカ」



応募の方法
ハガキに「解答」「組合名」「職場名」「氏名」「住所」を書いて、送ってください。また、ハガキの余白に紙面の感想、職場のできごとや近況などをひとこと書き添えていただければうれしいです。解答者の中から5人に図書カードをおくります。「声」は「読者の声」として紙面に掲載させていただきます。

送付先
〒530-0041 大阪市北区天神橋1丁目13-15 大阪グリーン会館4階 大阪自治労連
「おおさか自治体の仲間」編集部
応募の締め切り/10月30日
正解と当選者の発表/2008年11月号の紙面に掲載

第71期

機関紙・広報・ミニコミ編集講座

世界動かす草の根世論 第1期 機関紙(新聞)づくりから

日時 10月11日(土) 午前10時開講～午後4時

会場 大阪機関紙会館1階研修室

受講料 5500円+テキスト代

申込締切 10月3日(金)

主催 日本機関紙協会大阪府本部 TEL06 (6465) 1201 FAX06 (6465) 1205

※実技教室受講にはノートパソコンを持参ください。持参できない方はご相談ください



21世紀に蘇った「蟹工船」

映画と特別記念講演を開催



日時 10月11日(土)
映画「蟹工船」 第1回上映 午前10時15分～12時05分
第2回上映 午後2時40分～4時30分
特別記念講演 午後1時～2時30分
講師 浅尾大輔氏(作家・雑誌「ロスジェネ」編集長)
会場 大阪市鶴見区民センター・大ホール 参加費 1000円

そして彼等は立ち上がった。もう一度!

リストラや雇用破壊、派遣労働の増大により、いまや全労働者の3分の1が非正規雇用、勤労世帯の4分の1が年収200万円以下の「貧困」を強いられています。こうした非正規の拡大と「貧困」層の拡大は、私たち自治体に働く労働者にとって無縁ではありません。この間の賃金引き下げ攻撃は、こうした現実と表裏一体のものとして行われています。いまこそ、すべての労働者が「連帯」し「貧困なくせ!」の声をあげなければなりません。

「そして彼等は立ち上がった。もう一度!」。「蟹工船」のこの言葉は、現代の私たちに呼びかけられた激励と叱咤の声として聞こえてきます。

小林多喜二生誕105年目にあたり、10月11日(土)に映画「蟹工船」の上映を行います。午後1時からは特別記念講演として作家の浅尾大輔氏(雑誌「ロスジェネ」編集長)から現代の「蟹工船」化された現状と若者の共感や闘いについて語っていただきます。参加費は1000円です。

問い合わせは「地域労組おさか」(06-6353-7807)まで。(レポート・上映実行委員の大阪府職労 小山国治)

新語

十番勝負

関西における広域連携の強化と分権改革の推進をはかるために、関西分権改革推進協議会や歴史街道推進協議会など8団体が統合して2007年7月に発足したのが関西広域機構。メンバーは近畿2府4県、4政令都市、福井、三重、徳島県と関西経済界で構成。今年の7月に鳥取県も加わりました。政府の懇談会が打ち出している、平成30年の道州制導入を視野に、府県のワクを超えて広域行政にとりくむ関西広域連合を設立することを基本的に合意しています。

新語

十番勝負

平和市長会議は1992年に当時の広島市長が核兵器廃絶を世界の都市に呼びかけたもので、現在、131カ国・地域、2368都市が名を連ねています。会長は秋葉忠利・広島市長。平和市長会議は、2010年のNPT再検討会議で核軍縮を具体的に進展させることや2020年までに核兵器の全廃をめざす「2020ビジョン」を打ち出しています。当初は日本の他の都市は入っていませんでしたが、現在は日本の加盟数は132都市(2008年5月現在)で、大阪府では箕面市、富田林市が入っています。